

(会員の購読料は指導事業経費より支払されています)

発行所 兵庫県漁業協同組合連合会
兵庫県水産改良普及協会
神戸市兵庫区中の島2の2の1
TEL 681-6954~7
発行人 兵庫県漁業協同組合連合会

これに決めた!

手口 プラス かんたん

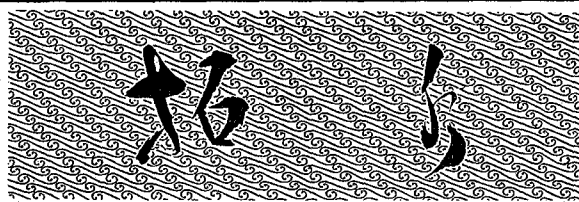


Table with 4 columns: 事 項, 56年度予算額, 57年度概算決定額, 対前年比. Rows include 一般会計合計, 非公共, 一般公共, 漁港, 沿岸漁場整備, 海防, 災害復旧, 特別会計.

(計数は異動することがある。)

昭和57年度 水産予算政府案決る! 3,166億円(一般会計合計)水産庁 経営対策・沿整・流通など要所認めらる

昭和五十七年度水産予算政府案は二月二十八日、一般会計合計三千六百六十六億三千九百九十九万七千七百三十三円と決定した。非公共は一千三百三十億三千九百九十九万七千七百三十三円、一般公共は一千九百八十九億四千八百九十九万七千七百三十三円(〇・〇八%)。

水産経営対策の強化
(1)漁業生産構造の再編
(2)漁業経営の再編
(3)漁業経営の再編
(4)漁業経営の再編

沿整
(1)沿岸漁場整備
(2)沿岸漁場整備
(3)沿岸漁場整備
(4)沿岸漁場整備

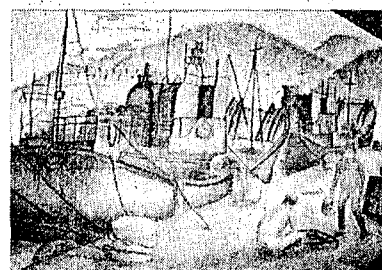
流通
(1)流通
(2)流通
(3)流通
(4)流通

その他
(1)その他
(2)その他
(3)その他
(4)その他

第4回全国海の子絵画展入賞者決定

植垣紀久代さん(港中3年)日本放送協会々々長賞に輝く

全国漁業協同組合連合会



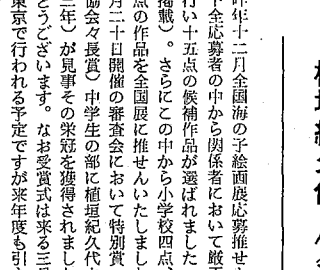
日本放送協会々々長賞 植垣紀久代さん



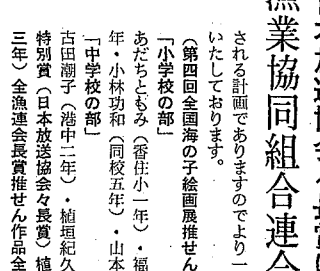
全漁連会長賞 あだちともみさん



全漁連会長賞 山本秀樹君



全漁連会長賞 小林功和君



全漁連会長賞 古田潮子さん



全漁連会長賞 福本貴子さん

一、五〇〇億円④調整費
一、三〇〇億円、地方単
独事業等三〇〇億円
(4)予算額総額一、六五二
億六、〇〇〇万円、事業
・改修・局部改良事業
一、五二八億六、八〇〇
万円その他一、三三九億
九、〇〇〇万円
(1)制度改正の内容
(2)義務加入対象範囲の拡
大
(3)共済契約締結要件の
緩和
(4)段階別責任分担
の見直し等
(5)漁業共済基
金の年度内閉止その機能
を中央漁業信用基金に吸
収
(6)共済団体の累積事業
不足金のうち七〇〇億円の
棚上げ、中央漁業信用基
金に対する増資等の措置
(7)予算額④共済掛金庫
(8)局部改良事業
(9)五十七年度予算額二〇
億九、五〇〇万円
(10)第七次漁港整備長期計
画の策定
(11)計画期間五十七年度六
二年度(2)総事業費二兆一
〇〇億円(3)事業の内容①
修繕事業四八〇億②改修
事業五、〇〇〇億円約八
七〇億③局部改良事業

補助八二億三、八〇〇万
円④漁業再共済金等支払
資金(漁業再共済金三、
三〇〇万円)⑤漁業再共済
金等支払資金(漁業再共済
金五億五〇〇万円)
(6)水産物の流通、消費改
善対策の拡充
(7)水産物鮮度管理流通、
イロト事業(新規)予
算額一億二、五〇〇万
円(8)水産物食生活合理化促
進事業一億二、五〇〇万
円(9)オキアミ食用化開発
普及促進事業三、四〇〇
万円
(10)栽培漁業の振興
(11)園の栽培漁業センター
事業場、新規着工並熟帯
事業場(沖繩)、継続若
狭湾事業場(日本海)予
算額八億、九〇〇万円
(12)技術開発①既設事業場
屋島、伯方島、上浦、玉
野、古満貝、宮古、厚
岸、五島、新規開場②能
登事業場(日本海)予算
額九億九、九〇〇万円
(13)県管轄栽培漁業センタ
ーの整備補助④施設設備
・基本施設整備二カ所、新
苗生産増強施設新規七カ
所、継続一四カ所予算額
五億七、八〇〇万円、技
術開発補助三億六、九〇
〇万円(3)地域栽培漁業推
進整備、イロト事業。
三カ所(継続三カ所)、
増殖圃地造成型指定予
定七カ所(継続一〇カ所)、
育成池管理型指定予
定六カ所(継続六カ所)、
養成生産管理型指定予
定六カ所(継続一四カ
所)、漁場環境改善型指
定予定三カ所予算額二
億一〇〇万円

昨午十二月全園海の子絵画展応募せんと作品を真
下全応募者の中から関係者において厳正に審査を
行い十五名の候補作品が選ばれました(十二月号
掲載)。さらにこの中から小学校四年、中学校二
年の作品を全国展に推せました(去る一月二十
二日開催の審査会において特別賞(日本放送
協会々々長賞)中学生の部に植垣紀久代さん(港中
三年)が見事その栄冠を獲得されました。おめで
とうございます。なお受賞は来る三月二十六日
東京で行われる予定です(来年度も引き続き開催

される計画でありますのでより一層の応募を期待
いたしております。
(第四回全国海の子絵画展推せん作品)
「小学校の部」
あだちともみ(香住小一年)・福本貴子(同校四
年)・小林功和(同校五年)・山本秀樹(同校五年)
「中学校の部」
古田潮子(港中二年)・植垣紀久代(同校三年)
特別賞(日本放送協会々々長賞)植垣紀久代(港中
三年)全漁連会長賞推せん作品全員

水試ノート ⑩

瀬戸内海のイカナゴ

第2次大戦後、約30年間、兵庫県内海における海面漁獲量は5〜7万トンであるが、そのうちイカナゴは1〜1.5万トンを占める多獲魚で漁獲の年変動が大きい。年ごとの発生量も多量によって漁獲量も変動しているといえよう。

イカナゴは重要魚種の一つであり、その資源研究は水産試験場が大正十四年(一九二四年)に設置されて以来継続されてきた。この間、少くとも昭和30年代以前までは鮮魚・加工品としての需要が大きかったが、周知のように戦後の食生活の洋風化、魚類養殖の増大により需要の方向は鮮魚・加工品から養魚飼料として急速に変化した。

イカナゴの漁獲量の80〜95%は当才(魚シッコ)で、図1でもみられるようにほぼ毎年豊凶を繰り返しており、毎年の発生量の大小が漁獲量を決定している。兵庫県内海でのイカナゴの主産卵場は周知のように鹿ノ瀬・中瀬・大瀬の3つになり、当然盛漁期も3〜4月か

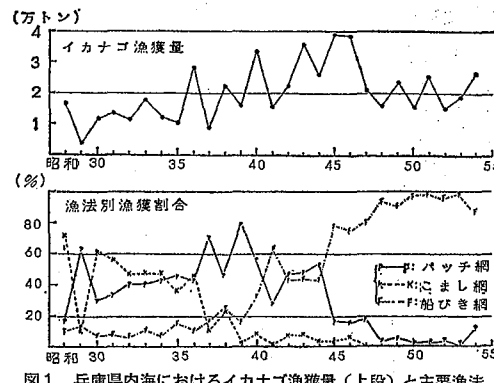


図1 兵庫県内海におけるイカナゴ漁獲量(上段)と主要漁法別漁獲割合の経年推移

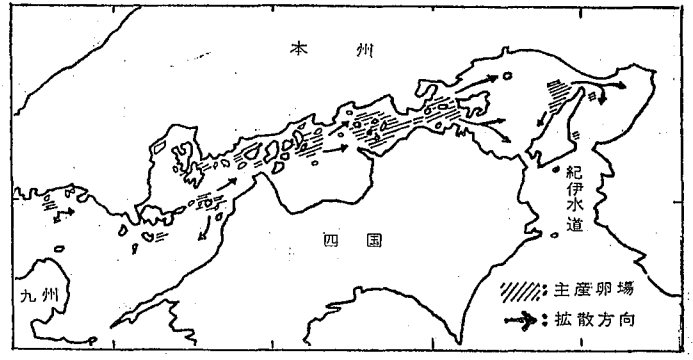
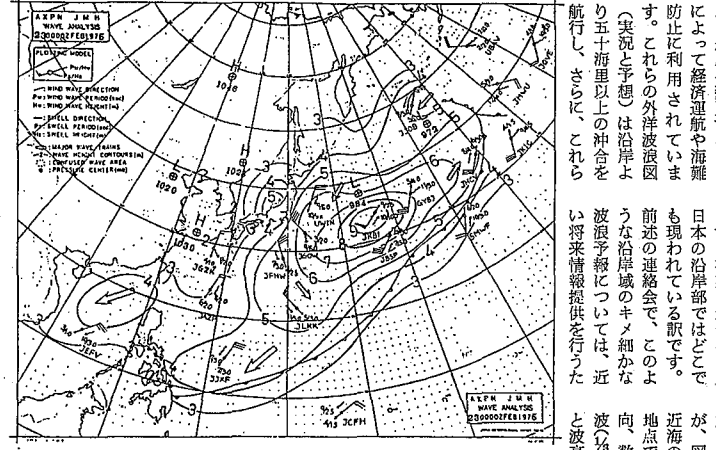


図2 瀬戸内海におけるイカナゴの主産卵場と稚仔の拡散

はここだけの発生量では毎年の漁獲量の半分程度しか期待できない。これは昭和30年代後半から40年代前半にかけての調査で判明した事実なのだ。小豆島以西の備前瀬戸で発生した稚仔が相当量小豆島の北と南側の水域を通じて播磨灘に供給され、この発生群の好、不漁を大きく左右しているのである。その状況を図2に示した。



現在気象庁では北西太平洋を対象とした外洋波浪図(当日九時の実況、昭和四十七年から)および外洋波浪予想図(翌日九時の予想、昭和五十二年から)を一日一回気象庁気象無線電報(略称JMH、JMJ)で放送しております。これらの波浪図は図1(この例は外洋波浪図)に示すように、地上天気図の等圧線に相当するものとして、一メートルごとの等高線が描かれ、一見して高波がどこの海域に現れているかがわかります。これらの高波域を避けたり、追い波を利用するよう航路を変更することによって経済運航や海難防止に利用されております。これら外洋波浪図(実況と予想)は沿岸より五十海里以上の沖合を航行し、さらに、これらの図を受面できる装置を所有している船には利用価値が大きい。しかし、広範囲の海域を示しているため、沿岸域の地形、水深および海流や潮形、水波の干渉の影響を受けた局地的な波浪の状態を知ることは困難です。ところが、昭和五十六年七月、高根県で開催された第二十二回日本海西部漁業気象連絡会で浜田漁業無線局の方が指摘されたように沿岸海域では高根島の西部と東部では風の吹き方や波の起ち方がかなり違うという話がありました。このように、高根島に限らず、複雑な地形をした日本の沿岸部ではどこでも現れている訳です。前述の連絡会で、このような沿岸域のキメ細かな波浪予報については、近い将来情報提供を行うた

沿岸波浪予報について 舞鶴海洋気象台 松本 次男

の図を受面できる装置を所有している船には利用価値が大きい。しかし、広範囲の海域を示しているため、沿岸域の地形、水深および海流や潮形、水波の干渉の影響を受けた局地的な波浪の状態を知ることは困難です。ところが、昭和五十六年七月、高根県で開催された第二十二回日本海西部漁業気象連絡会で浜田漁業無線局の方が指摘されたように沿岸海域では高根島の西部と東部では風の吹き方や波の起ち方がかなり違うという話がありました。このように、高根島に限らず、複雑な地形をした日本の沿岸部ではどこでも現れている訳です。前述の連絡会で、このような沿岸域のキメ細かな波浪予報については、近い将来情報提供を行うた

世界で活躍する技術のヤンマー

# 驚異的低燃費!!

直噴式内海実用ディーゼルエンジン

新発売 内海底曳用15馬力 3L15 (15PS/1440rpm)

水産庁基準適合 低燃費機関

## ヤンマーディーゼル

ヤンマーディーゼル株式会社

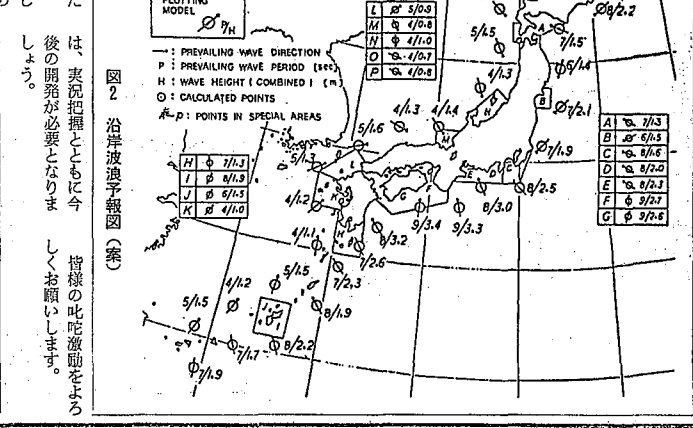


図4 沿岸波浪予報図(案)



